



日本中の産地から特産品が集まる大イベント 「実りのフェスティバル」が池袋で開催！

第57回農林水産祭 実りのフェスティバル

■期日：11月2日(金)～3日(土)

■場所：サンシャインシティ ワールドインポートマートビル4階 展示ホールA

■主催：農林水産省、公益財団法人 日本農林漁業振興会

■内容：天皇杯等三賞受賞者や政府・各都道府県の取り組みの展示、ブースでの特産物販売 等

今年で57回目！歴史ある農業の祭典が開幕！

11月2日(金)～11月3日(土)にかけて、池袋にあるサンシャインシティにて「第57回農林水産祭 実りのフェスティバル」が開催されました。このイベントは、農林水産業と食に対する理解の増進と農林水産物の消費拡大等を目的として、各都道府県や農林水産関係団体等の協力を得て、農林水産省と公益財団法人 日本農林漁業振興会によって開催されています。その歴史は長く、昭和37年から開催されており、今回は2日間で昨年の48,000人を上回る52,000人もの来場者が集まりました。

会場には、参加した都道府県、農林水産関係団体等により46ブースが出展され、各ブースで特色ある特産物や商品の試食・販売が行われました。

また、天皇杯や内閣総理大臣賞、日本農林漁業振興会長賞を受賞した生産者の取り組みを紹介するパネル展示や農業女子プロジェクトを始めとする政府特別展示、各都道府県の新技术等のパネル展示も行われるなど、来場者に対して生産者や国・都道府県といった行政の農業に関する取り組み事例が紹介されていました。



天皇杯受賞者のパネル展示

活気溢れる会場で群馬県の特産品をPR！

群馬県ブースでは、(株)針塚農産や(株)北毛久呂保、JA高崎ハム(株)など県内の食品関連企業5社と全農ぐんま、群馬県園芸協会の計7企業・団体が出展し、漬物やこんにやく等の自社製品の販売とPRが行われました。今回出展した企業のなかで、(株)北毛久呂保は今回が初出展であり、「こんにやくジャーキー」や「カミカミこんにやく」など特徴あるこんにやく製品を来場者に向けて販売し、好評を得ていました。また、会場にはぐんまちゃんも応援に駆けつけ、来場者の注目を集めていました。

この他にも、技術・経営普及展示コーナーでは「群馬生まれのリンゴ品種について」として、今までに群馬県が育種したリンゴ品種の特徴をまとめたパネルと果実が展示され、平成28年に品種登録されたばかりの新品種「紅鶴」の展示も行われました。

本県以外のブースにおいても、香川県のキウイフルーツや大分県のかぼす、宮崎県の宮崎牛など、各ブースで特産品や自慢の製品のPRと販売が行われ、会場内は終始活気に満ちていました。

群馬県ブース出展企業・団体一覧

企業(団体)名	展示・販売商品 等
全農ぐんま	群馬県産野菜の展示
JA高崎ハム(株)	ロースハム、ベーコン、豚ホルモン焼き
(株)針塚農産	漬物(白菜こうじ漬、なす漬 他)
(株)坂井養蜂場	はちみつ
(株)中村養蜂場	はちみつ
(株)北毛久呂保	こんにやく製品
群馬県園芸協会	リンゴ(ぐんま名月)



来場者で賑わう群馬県ブース



群馬県オリジナル品種の展示